

秋田県鹿角市「起業家の抱持ちで地域の魅力発見！ — 鹿角発、学生アイデアで企業と地域をもっと面白く —」

- プログラム概要 : 鹿角市にてUターン者の経営者にインタビュー調査を行い、地方で事業を起こすために必要な視点や考え方、知識を学ぶ。
- 実習先 : 秋田県鹿角市
- 実習先情報 : 秋田県鹿角市を拠点とする企業や農園など(5団体)
- 参加人数 : 13名
- 実習期間 : 令和7年9月1日～9月10日
- 本学担当教員 : 姜 雪潔(経営学科)

○はじめに

秋田県鹿角市では、市が有する豊かな資源や充実した移住・起業サポートを背景に、多くのUターン者が事業を起こし、自ら雇用の場を作り出している。本プログラムでは、Uターン者の経営者にインタビュー調査を行い、地方で事業を起こすために必要な視点や考え方、知識を学んだ。滞在中に、現地企業・団体でプロジェクト型インターンシップを実施するなど、現地の方々と多様な交流活動を行った。またインターンシップを経験することにより、地域資源を活用した納税返礼品の開発やパッケージ化、商品プロモーション策定等と通じて、関係人口拡大に必要な視点を学んだ。

・ご協力いただいた企業

燻製屋 猫松、綱木農園、浅利佐助商店、Yuzaka、Minpaku AMBO

○実習内容

◆事前学修

- ・鹿角関連の基礎知識習得(6/7(土)～12/13(土)の間に5日間実施)

◆学外学修

- ・DAY1. 移動、まちなかオフィスでのオリエンテーション・市内見学
- ・DAY2. 鹿角市からの講義(産業活力課)
プロジェクト型インターンシップにご協力いただく企業・団体経営者ヒアリング
Minpaku AMBO、浅利佐助商店
- ・DAY3. プロジェクト型インターンシップにご協力いただく企業・団体経営者ヒアリング
綱木農園、燻製屋 猫松、Yuzaka
- ・DAY4. 5. 6. 各企業・団体に分かれてプロジェクト型インターンシップ実施
- ・DAY7. 市内視察
尾去沢鉱山、道の駅かづの、大湯環状列石、道の駅おおゆ
- ・DAY8. 成果発表会準備(まちなかオフィス)
- ・DAY9. 市民公開型成果発表会(まちなかオフィス)
- ・DAY10. 振り返り、現地解散
- ◆事後学修
- ・活動ワークブック、成果報告書作成(9/13(土)～12/13(土)の間に3日間実施)

○提案したこと(9月10日 まちなかオフィス成果発表)

①綱木農園

- ・テーマ:鹿角の未来を拓く! ~若者と農業の新しいカタチ~
- ・提案内容: 1. ライフスタイルの提案
2. 学校教育への提案
3. インターンシップの開催



②浅利佐助商店

- ・テーマ:永遠に続く福寿を目指して~伝統と文化を繋げる~
- ・提案内容: 1. 秋田味噌食べ比べセット
2. 鹿角ラーメン
3. 卵かけご飯専用醤油
4. 味噌粕フェイスパック

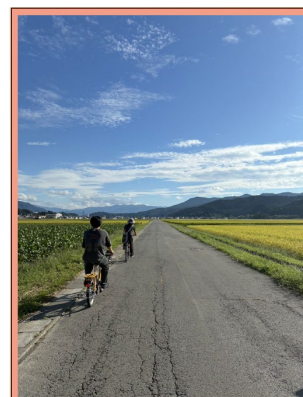


③Minpaku AMBO

- ・テーマ:AMBOと歩む街の風景~MinpakuAMBOから見える鹿角の魅力とは~
- ・提案内容:「きりたんぽづくり体験」「市内・農道巡り(自転車か徒歩)」「温泉」のセット 旅行券

④燻製屋猫松

- ・テーマ:燻製市場に革命を巻き起こす~ コラボが拓く燻製の新たな魅力 ~
- ・提案内容:燻製ドライりんご×燻製ナッツ



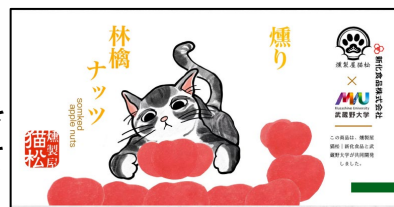
⑤Yuzaka

- ・テーマ:未来に残したい鹿角~明日へつなぐ、伝えたい思い~
- ・提案内容:写真コンテストの開催

○担当教員コメント

今年度も鹿角市で発展FSを開催することができたことは大変感慨深い。どの自治体も課題としている「ふるさと納税返礼品開発」というテーマにに対し、どのグループも真摯に向き合い提案をまとめることができた。これもひとえに受け入れていただいた企業、団体の皆さん、鹿角市の方々のご理解ご協力があったのであり、この場をお借りして御礼申し上げます。

今年度は例年に比して参加者が多く、学部学年を超えた交流から生まれた絆はかけがえのないものになったことであろう。今後活躍を祈念したい。



第一回
未来に残したい
鹿角フォトコンテスト
~未来へつなぐ、伝えたい思い~

募集テーマ 鹿角の自然、風景、食、文化、人

応募期間 202X年4月1日~1月7日

応募方法 鹿角のQRを撮影し応募受付を入力
SNS投稿で参加UP

賞品 企業様提供のオリジナル品
市長賞

鹿角市観光公社 主催
武蔵野大学 協賛